

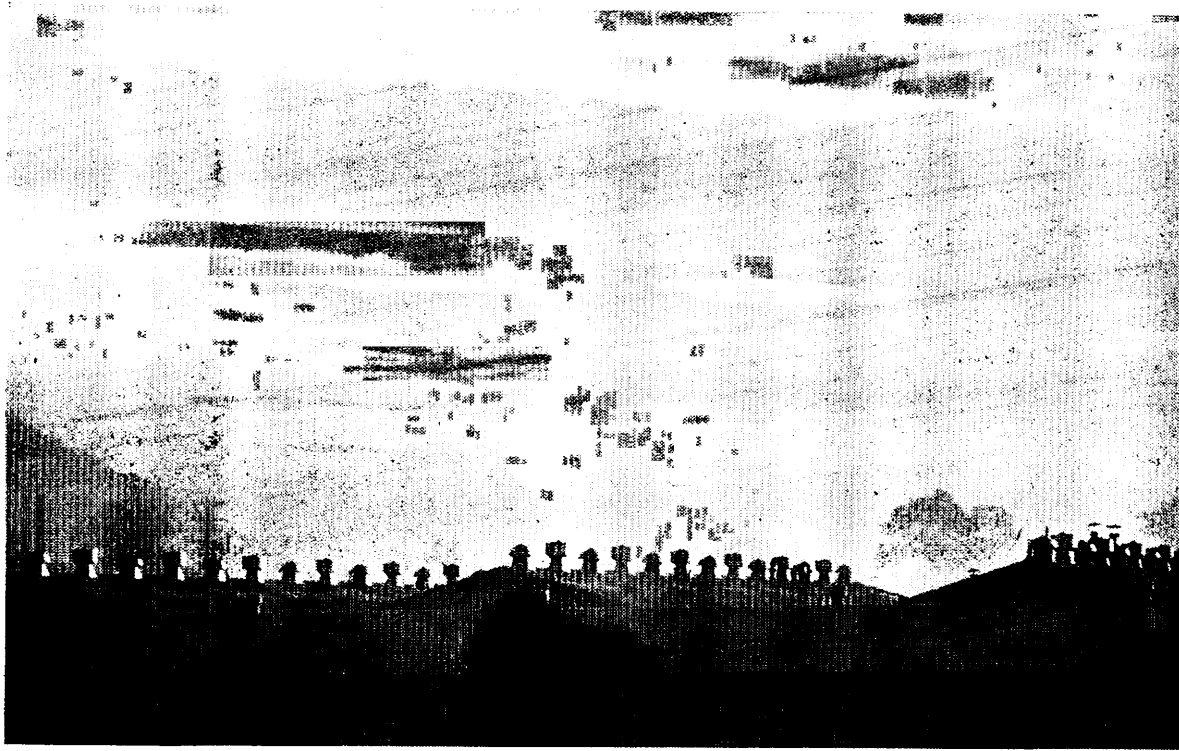
# とや市報

昭和35年12月21日 第3種郵便物認可

発行所 佐賀県鳥栖市本通町  
鳥栖市役所 総務課広報係  
(電話 鳥栖 3111番)

印刷所 合名会社 林 洋 文 堂  
久留米市荘島町 電話 ②2979・③8559 番

< 1 部 5 円 >



初 日 (手前はB・Sサイクル工場)

## 商店従業員の親ぼく会結成

鳥栖商工会議所が推進役となって鳥栖商店従業員親ぼく会ができる。この会は会員相互の親ぼくをもとに経営感覚や常識の向上をはかり、商店の繁栄に寄与しようというもので研修会のほか、旅行、料理、生け花、運動会などを行なう計画。

結成式は1月19日午前10時から中央公民館で行なう予定。はじめは旧鳥栖町内の商店10数店の80~100人で発足し、実績が上がったところ市内30数店の従業員300~350人をみな加入させようという段取りになっている。入会金は店主500円と店員1人につき100円、会費は店員1人につき毎月100円。

出ぞめ式は1月12日

39年度の消防出ぞめ式は、1月12

日午前9時から鳥栖小グラウンドで行なわれる。開会に先立って団員360人が鳥栖北小から鳥栖小まで市内行進をする。

## 1月

### 15日に成人式

ことし成人の日をむかえるのは市内で707人、男が320人、女が387人となっている。15日は9時半から中央公民館で成人式をしたあと、市から

### 農村公衆電話新設

村田町岩井手  
寺崎鉄九郎さん宅 3973番

11月23日から

記念品を贈り、「成人式の日の意味と覚悟について」と題して九州大学の池田義友教授の講演がある。

## 職業訓練生の募集

佐賀市兵庫町にある佐賀総合職業訓練所では、いま39年度の生徒を募集しています。同訓練所には、自動車整備科、塗装科、板金科、機械科、電気機器修理科がありいずれも授業料は無料で1年の訓練期間。

入所資格は、中学卒業以上の学力のある者となっており、1月下旬に入所試験が行なわれます。1月15日まで、鳥栖職業安定所で受付けています。くわしくは同職安へ。

## 市民の動き (11月末現在)

人口…42,659人 世帯…8,864

今年が鳥栖市発足以来10年目になります。全く月日のたつのは早いものです。

29年に市として初めてスタートしたときは、国道34号線はまだ舗装もされず、道幅も狭く、曲りくねって佐賀まで自動車に揺られて1時間もかかっていたね。もう忘れた人もいるでしょう。国道の路線もまだ決まっていなかったのです。本当に夢のようですね。

市民の皆さんのご理解のおかげで国道34号線が立派に完成されると、工場が続々とできて鳥栖も随分明るくなりましたね。

学校も、今ではもう当たり前のように思えますが、鳥栖北小学校と基里中学校の新築をはじめ各方面にまだまだ不十分とはいえ、プール、雨天体操場などが少しずつ整備されてきました。

橋も随分かけましたね。旭地区だけ見ても半兵橋、喜左衛門橋、不動鳥橋、五郎丸橋等たくさんできました。あのころ一つもなかったみかん山が今では百町歩近くになり、5、6頭しかいなかった乳牛は300頭近くになりましたね。

日本住血吸虫病予防のコンクリート溝は29年以来6万9,400メートルを完成し、その工費に9,068万円を注ぎました。

私たち鳥栖の市民が少年時代は鳥栖、基里、旭地区は洪水の常襲被害地区でした。今日では、私たち永年の夢が実を結んで、河内地区に防災ダムが建設されることになり、既に実地調査を終え、39年度は道路建設の段階に入ることになります。市民諸君の賢明なご協力により鳥栖市ではダム建設にたいしても、激励の声こそあれ、悪質の反対が少しもないのは、私たちの常に感謝しているところであります。

市民衛生の立場から処理場も今年は着手します。火葬場も市の中心を離れた地点に移転します。上水道も来年度から着手したいと考えています。

いうまでもなく、市が発足して以来まだ日も浅いの

で、不完全なところが少なくありません。学校の施設も不足です。道路もまだまだ不完全です。老人、未亡人にたいする援護も足りません。その他身体、精神の不自由な人たちにたいする適切な施設もできていないのです。

私たちは鳥栖市を住みよい田園都市にするためには、努力しなければならないことが、まだまだ沢山あります。工場が若干増加した、環境が少しづつよくなってきた、ということだけで安心はできません。

皆さんよくご存じの文豪夏目漱石は「驚くうちは楽しみがある」といっています。成程、どんなことがあっても驚かなければ、俗界でいう楽しみはないわけです。驚くところに楽しみがある、というのは一種の面白い警句です。

私はこれをこういってみましょう。「不平があるうちは楽しみがある」「不完全なうちは楽しみがある」即ち、完全になり切ったら、もうそこは峠でありまして、あとは下り坂です。不完全な間は、完全を目指して努力する楽しみ

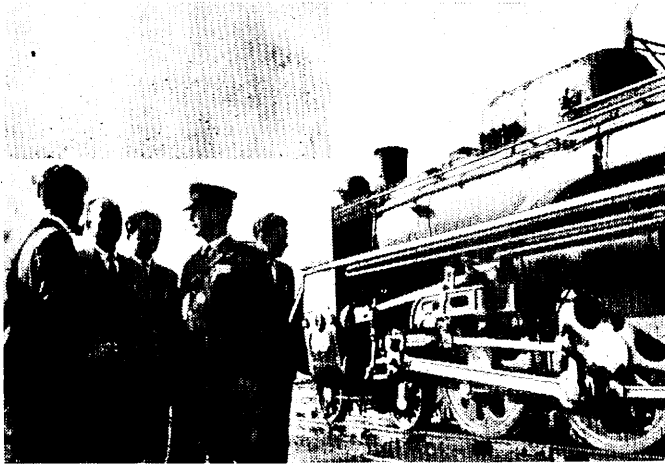
がある。不平があれば、それを取り除いて満足の域に達するという希望があり楽しみがある。鳥栖市は、まだまだ不完全である。しかしながら、過去の実績から考えると遠からぬ将来に、もっともっとよくなる希望がある。

手近かな例をとってみますと、29年に鳥栖市の財政は歳入が2億100万円だったのに歳出が2億2,800万円で約2,700万円の赤字であったのです。それが38年度までに赤字はすっかり解消して、特別会計まで入れると8億8,900万円の予算となり、市税だけをみても29年の歳出より多い2億3,000万円、市税の増加率は平均前年比12パーセント位で県内他市の2倍近くなっています。重ねて申しますが、鳥栖市はまだ不完全であります。将来に希望を持って大いに愉快地に努力いたしましょう。

## 市制10周年の 年頭にあたって



鳥栖市長 海 口 守 三



## 中国使節団が 機関区など視察

国鉄労組、動力車労組の招待で訪日した中国の鉄路工会主席、王志傑氏ら使節団一行は、12月9日福岡から鳥栖入りし、国労鳥栖支部平塚委員長長の歓迎を受けたのち、鳥栖機関区鳥栖駅ハンプ、専売公社工場などを視察した。

昼は、海口市長が一行をニジマス養魚場へ招待、海口市長が中国語で歓迎のあいさつをすれば、随行の中国人通訳が日本語で通訳するというほほえましい日中親善のひとつもあった。

## 気軽にご利用を 心配ごと相談所

昨年10月30日から福祉事務所内に開設された心配ごと相談所の取扱い件数は、12月18日現在で54件、このうち半分近くが解決済みで、係では気軽に利用されるよう望んでいます。なお、相談日は毎週水曜ですが、急ぎの人は平日でも受け付けます。54件の内容は▼生活苦によるもの8▼家庭不和9▼職業10▼老人問題4▼同居問題6▼医療2▼児童、母子問題1▼結婚3▼その他11

## 育英 奨学金募集

本市の育英資金は市民各位のご協力で年と共に基金が増加しており、

栗田首席助役(右から2人目)の案内で鳥栖機関区を視察する王首席(左から2人目)一行

奨学生もすでに16人をまかなっております。昭和39年度では6人の奨学生(奨学金月額1,300円)を募集いたしますので、今春高校進学希望者で育英資金を借りたい方は早目にそれぞれの中学校長に申し込んでください。くわしくは市教育委員会または学校へ。

## 衆議員選の投票結果

11月21日行なわれた衆議院議員選挙の投票結果はつぎのとおり。

当日有権者	男	11,632人
	女	14,025人
	計	25,657人
投票者数	男	9,375人
	女	11,181人
	計	20,556人
投票率	男	80.06%
	女	79.72%
	全体	80.11%

前回(35年11月)の衆員選の投票率は78.49%

無効投票 103

無効投票の内訳は、白紙40、候補者以外の氏名記載34、記号・符号記載7、2人以上の氏名記載3、確認できないもの1など

## みかん品評会開く

市と果樹園芸振興協議会は、12月3日市役所前でみかん品評会を開いた。わせ46点、おくて60点の出品が

あり、佐賀県かんきつ試験場の江口技員および鳥栖地区農業改良普及事務所の陣内技員らが審査の結果、次のとおり入賞者が決まった。

江口技員の講評 昨年までは、質の差が大きかったが、ことしはムラがなく全体よくなり、佐賀県の水準以上の品質である。ただ共同防除をしていない地区のものには黒点病がみられるのは惜しい。

<わせ>▼優等—松隈与四郎(牛原町)▼1等—野口亀雄(立石町)、牛島勇一(立石町)▼2等—松隈一(牛原町)、西村忠三(立石町)、原野磯吉(立石町)▼3等—時長造(今町)、広瀬二三男(立石町)、田中安次(立石町)、牟田勇太郎(立石町)、下田俊作(立石町)、原口安一(江島町)

<おくて> ▼知事賞—山内佐代子(柚比町)▼優等—牛島勇一(立石町)▼1等—米倉今朝一(立石町)、松尾とし子(山浦町)▼2等—西口キミヨ(今町)、山内政二(柚比町)野口亀雄(立石町)、中島光子(立石町)、久保勝見(江島町)▼3等—平川三之助(河内町)、中島一夫(立石町)、木下熊六(立石町)、綾部寅二(立石町)、浅野秀儀(立石町)、原野磯吉(立石町)、千田勝一(立石町)、原口安一(江島町)、岡恒美(江島町)

県内の水準を抜くまでに生長した鳥栖市のみかん(品評会で)





12月2日、秋季火災予防運動の一環として「一日署長、のいすをけがすこととなった。用意された制服に袖を通し、大きな制帽をかぶると、何とも妙な署長ができた。それでも、何となく緊張感を覚え、田中署長から行事予定の説明があり一日のスタートを切った。

署長のいすに腰をおろして、改めて周囲に目をやれば、低い天井に狭いへや、誠にお粗末である。しかもここでは本部と署の仕事を兼務されている由、事務分掌等についての説明で、事務多量な消防業務の認識を新たにさせられた。

このあとで一般家庭の防火診断を行なったが、中央市場のせまい通路アーケード、店舗と住宅の密集ぶりを見て危険がひそんでいるのを感じ

た。また、環境衛生の点からも目をそむけるようなところがあった。

帰署後、一服のお茶にのどをうるおす暇もなく模擬消防訓練が始まり「スワ火事ノ」と消防車に同乗、火災現場にみだてられた大石青盛堂に

### 一日消防署長となって 豊 増 み よ

急行した。消防車のすぐれた機動力と人との一体となった消火作業は、その威力を余すところなく示し、2トン半のタンク車の水はわずか3分で放水、会社常備の消防ポンプもいち早く協力した。

昼食後、殺風景な休けい室で婦人会との座談会が行なわれた。つぎに

所感の一端をのべると、①消防署の独立庁舎が緊急に必要である。殊に消防車の出入口に当る市役所前にバスの停留所があるのは不つごうではないか。②消防署員の不足、甲乙二交代制は労働過重ではないか③火災原因が、暖房器の不始末、子供の火遊び、煙突の不良の順になっていることは、本年とくに「小さな防火運動」がスローガンになった趣旨がうかがわれて、火元をあづかる主婦として責任を新たにした。

(筆者は市連合婦人会長)

### 7割以上に寄生虫

河内町で無料診療開く

鳥栖保健所と鳥栖地区医師会および市の共催による河内町の無料診療が12月13日河内小で開かれた。これは医者には遠い同町住民のため保健指導を行なうものだが、この日受診した人は30人で、ほとんどが中年以上の婦人と老人。寒さをひかえて山仕事や砂防工事とかち合ったとはいはいささか淋しい出足だった。

なお当日は同町民53人の検便もしたが、そのうち虫卵が全くないものの18人で検便者の33.9%、かい虫が33人で62.2%、十二指腸虫が7人で13.2%、べん虫が9人で16.9%となっている。また、かい虫は1人で多量に保有しており、1人で、3種類の虫卵をもっている人が4人いた。

### 市 民 声

「とす市報」12月号の「みんなんで考えよう、「鳥栖時間をなくしましょう」たいへん興味深く読みました。実は私も、この時間励行についてはかねて関心を持っており、部属の班長会な

どでも協力をとくに呼びかけています。おかげさまで、私共のところ

### 鳥栖地区生産組合でも時間励行

では長くて14.5分位の延長で、たいへん開会できますが、まだ一部に遅れる人があるのは遺憾です。

ところで、鳥栖地区生産組会長(古賀勲会長、12名)でも、月1回会合を行ないますが、これも区長会に劣らぬ時間励行をしていますので、ご

参考までに紹介いたします。私がお世話になるようになって4年間、ずっとそうです。ただし、遅れた人は区長会と同じ30円の罰金です。

罰金制度が時間励行の特効薬では情けないが、やはり現状では何かの規制がなければできないのではないのでしょうか。汽車やバスにはかけ込んでも乗りたい私たちが、いざ会合となると、人を待たせても平気というのは、お互いに心すべきことではありますまいか。

新生活運動の第一歩として、まずことしは「時間励行」を課題にしてみようではありませんか。

(今泉町区長 篠原茂一郎)



### 短 歌

鳥栖短歌会



夫の掌にタコのあるらし病の背をなでられて  
いて温きものしむ 豊増 幸子

亡夫とならば話す機会は常なるも手に書いそ  
びれ今日も虚しく 皆良田松子

二十年経し今に尚兵たりし悔取みせて上がる  
右肩 井田 清信

田作りのまびしさも遠き過去となりわが田に  
建ちしアパート白く 錠 竈枝

給食費あしたにせよと妻言へばそを聞きわけ  
てかけ出してゆく 松隈伊和見

旅にきて玩具のたこに胸つまる亡父の踊りの  
姿浮かびて 野下とし子

月明かき今宵を子等と湯上りの心豊に眠らむ  
とする 早田 照子

ささやかな夕餉のあとの厨辺に娘の弾くバイ  
エル華やかにこゆ 宗 正子

りんどうとコスモス生けし部屋にいて誓は花  
のことを語れり 安澤しのぶ

父上の川る鐘音の鈍りしを夕べにしまを夫と  
語れり 石丸はつき

友訪えば花髪のまま出迎えて白髪いくすじ光  
りておびし 長井 光子

亡き夫の裳でし黄バラの花咲きぬ四季もて飾  
るその思い出を 片瀬 歌子

ふだん小唄いまだ如くしやく子菜は聞引きて明  
日の浅演とせむ 上村さわ子

冷えこむとの頬を聞きつつ夫の丹前巻き仕上  
げんと針運びをり 松瀬多賀子

# 小作料は決まった額で 農地のヤミ小作をなくそう

農地の借り貸しや小作料の金額については、農地法で決められておりますが、最近、一部に自分たちだけで勝手に高い小作料で貸借される、いわゆるヤミ小作が行なわれている

ことが指摘されています。小作料は、小作農の経営を安定させるという趣旨から、農地ごとに最高額が決めており、それ以上はとってはいけないことにな

っています。(農地法21条、22条) また、小作料は、金銭以外のもの

で払ったり、受取ったりしてはならないことになっています。(同法23条)

地主、耕作者のみなさんの自爾とご協力を切にお願いします。

農業委員会

## <社会福祉協議会へ>

- 2万円 蔵上町の松隈悠平さんから妻ユキさんの香典返しとして
- 5,000円 幸津町の陶山富栄さんから父儀一さんの供養として
- 330円 本通町の永家房市さんから拾い物の謝礼にもらったものを
- 5,000円 本鳥栖町の田中万雄さんから父善太郎さんの香典返しとして
- 1万円 村田町の津田啓智さんから母ヒデさんの香典返しとして
- 3,000円 今泉町の永松鈞蔵さんから金婚式の記念として
- 2万円 飯田町の時秋尾さんから夫久二さんの香典返しとして
- 1万円 神辺合町の松本良寛さんから父良作さんの香典返しとして
- 1万円 今泉町の上野正弘さんから母トラケサさんの香典返しとして
- 1万円 藤木町の小林千秋さんから父新さんの香典返しとして
- 1万円 儀徳町の陣内為吉さんから妻チヨノさんの香典返しとして

寄

の困った人へと衣類21点を寄せられた。

●鳥栖小学校5年4組の樋口俊光さんと同2年3組祐次くん兄弟は1年間ためたおこづかい650円を歳末たすけ合いとして寄付した。同兄弟は昨年末にも寄付をしている。

## <三池炭鉱の災害見まい>

- 2,500円 鳥栖高校青年赤十字(JRC・代表…2年丸山悦子、林雅子)
- 1,236円 旭中学校生徒会(代表・伊藤保さん)
- 1,000円 田代本町の太田素真さん

付

## <育英資金>

- 5,000円 儀徳町住宅区の田中勝さんから長男幸紀さんの香典返しとして
- 5,000円 元町の松隈慧さんから父重蔵さんの香典返しとして
- 1万円 大正町の篠原栄造さんから母トメさんの香典返しとして
- 1万円 東町2丁目の清水貫次さんから妻小長さんの香典返しとして
- 1万5,000円 神辺合町の轟木テルさんから夫節二郎さんの香典返しとして

11月・12月

## <歳末たすけ合い>

- 1,152円 BSサイクル工業株式会社内(代表・松山茂さん)で回収した1円玉を
- 1,100円 田代本町の太田素真さん 学生服19点 東町2丁目の株式会社銀鳥(社長・岡皆二さん)
- 1万5,000円・衣類15点 鳥栖地区婦人会(会長・豊増みよさん)
- 8,100円 鳥栖中学校生徒会一同 衣類44点 鳥栖高校3年6組野口日出子さん外4人
- 1,500円 東町1丁目の宮地要さん
- 三養基高校2年生で立石町の牟田幸子さん、上峯村の江頭政子さん、中原村の川崎恭子さんの3人は市内

## <その他>

- ステレオ1台(7万7,500円)・レコード(9,800円) 今町の松田麒造さんから基里中学校へ
- ステレオ1台(7万7,500円)・レコード(9,800円) 今町の松田麒造さんから鳥栖中学校へ
- 反響板1 鳥栖市音楽愛好会の解散にあたり中央公民館へ
- 1万円 田代昌町の門司利行さんから母ハマさんの香典返しとして田代地区老人クラブへ

## 電気器具を一度たしかめましょう

九電では12月1日から1月31日まで冬季安全期間を実施しています。お宅でも、どうぞ次の点にご留意ください。

▼大雪などで電線が切れているのを発見されたら、絶対にさわらないでもよりの九州電力へお知らせください。

▼電熱器などにビニールコードを使いますと熱で火災の原因となりますから、正しい工事をしてからお使いください。

▼電熱器、コタツ等は必ず電源を切って外出してください。

▼配電線の近くで家の修理や新改築をするとき、または伐木されるときは、九州電力へご連絡ください。

▼電線のそばでのタコ上げや木のほりもやめましょう。

九州電力鳥栖営業所

鳥栖高等学校同窓生の皆様  
住所の異動をお知らせ下さい

本年度末新しい同窓会員名簿を発行致しますので、旧名簿(1961年4月発行)以降の住所勤務先の異動を至急係まで御連絡下さい。

鳥栖市古野町  
鳥栖高等学校同窓会名簿係  
(TEL2207)

指定地域内に建てられるもの 建てられないもの

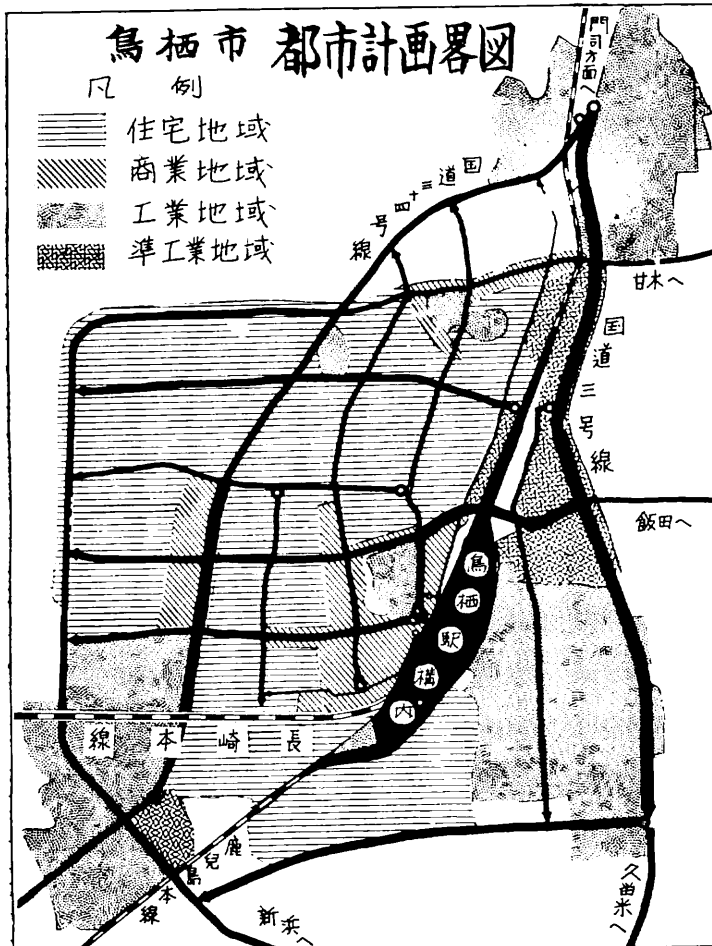
(×印は建てられない)

建 物 地 域	舞踏場・観劇場 キオシエ・待合	劇場・映画館	料 理 店	病 院	旅館・ホテル	飲 食 店	専 用 商 店	併 用 商 店	図 書 館	学 校	共同住宅・寄宿舎 共同住宅・下宿舎	渉 原 所	公 衆 浴 場	寺院・教会社	養 育 院・託児所	50M以下の車庫	50M以上の車庫	営 業 倉 庫	工 場 A	工 場 B	工 場 C	工 場 D	ゴミ焼却場・火葬場 汚物処理場・埋場	官公庁・公企業 官公庁・公企業	専 用 事 務 所	その他の建築物
住居専用地域	×	×	×	×	×	×	×									×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
住居地域	×	×															×	×	×	×	×					
商業地域																			×	×						
準工業地域																			×							
工業地域	×	×	×	×	×					×																
工業専用地域	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×															

文教地区、臨港地区、特別工業地区、その他特別用途地区については、地方公共団体の条例による。

(註)① 建築基準法第48～54条及び別表第二～三を参照

- ② ●工場A…建築基準法の別表第二(ハ)項に掲げる工場(危険物、悪臭、騒音、による公害大なるもの)
- 工場B…建築基準法の別表第二(ニ)項に掲げる工場(原動機を使用する作業床面積150平方メートル以上の工場その他業種よりみて公害中程度のもの)
- 工場C…建築基準法の別表第二(イ)項に掲げる工場(原動機を使用する作業床面積50平方メートル以上の工場その他業種よりみて公害比較的小なるもの)
- 工場D…上記A、B、C以外の工場(公害小なるもの)
- ③ その他の特別用途地区としては、特殊産業地区、小売店舗地区、卸売店舗地区、公館地区等が考えられている。
- ④ 風致地区は知事許可となる。
- ⑤ 敷地が地域地区にまたがる時は過半を占めている地域地区に属するものとする。



すっきりした  
都市づくりを

住みよい健康的な都市づくりをしようと、鳥栖都市計画街路変更、鳥栖市計画用途地域指定が、このほど決定しました。

昭和31年に鳥栖都市計画街路網が計画決定されましたが、最近いちじるしく発展している本市の情勢に応じた計画街路網が別図のとおり変更になりました。

本市にはいままでのような用途地域の指定がなく、同一地域に住宅、工場、飲食街がありそのため工場の騒音や汚染になやまされる住宅もあります。用途地域指定は、これらを住宅、商店、工場等に分け、地域別にまとめた美しく住みよい都市を育てようとするもので建築の制限は別表のとおりです。

とくに、これから建築などをされる場合はご参考のうえ、ご協力ください。

なお、くわしくは都市計画課(西別棟2階)におたずねください。

解散できないわけ

昨年(昭和38年)の5月9日臨時総会における鳥栖市農業共済組合の解散決議に基づき、直ちに県当局に解散手続きをとったところ、6月11日付佐賀県知事名をもって「解散を認めない」との通達を受けました。そしてその理由としては「現在農業機構の変化や技術の進歩はあっても、なお大きな災害は絶えていない。農作や畜産の振興対策上、この制度に代わる災害対策が確立されていないまま解散することは適当でない。更に、この制度に対する批判や不満を大幅に解消しようとする改正案がすでに議会を通過している。まだ種々の不満があるとしても現段階で解散することは妥当でない」というのであります。

その前後にわたり、未曾有の麦類の大災害もからんで県当局の強力な指導や市当局の暖い援護の下に幾曲折を経つつ適法的立場からも、農民の利益を守る立場からも、たとえどんな困難があろうとも正規な運営の軌道に立直らなければならないと決意して、今日苦しい努力をしている現状であります。

近かく麦の保険金を支払い

先ず麦類の災害については、時期的な関係もあってやむなく強制引受の形をとって一切の業務を完了し、11月25日までに3回にわたって麦支払保険金2,457万余円の交付を受けております。この配分については県当局の「組合正常化の見とおしがつくまでの留保条件」がついていたため、遺憾ながら今日まで延引しておりますが、すでに大半のご協力の下に38年度水稻の引受も終わっており

ますし、ぜひとも農家のご理解とご協力の下に今月中にも配分を終わりたいと計画いたしております。

組合正常化が先決

次に農災法の改正については、当組合の解散決議の主因の一つであるだけに、その成立と共に文書や説明会等機会あるごとにその普及宣伝を行ってきたが、なお理解や関心が

ばなりません。改正法の通過の際も「可及的速かに抜本的改正を行なうこと」として8カ条の附帯決議がついていますが、今後、真に農民の利益を守る制度に改正するための運動は正常的組合の存在なくしては困難であることを改めてご認識いただきたいのであります。

農民助け合いの心で…

これまで、組合では幾度かの会合を持ちあらゆる機会に運営正常化のご協力を訴えて参りましたが、一方部分的協力とべんたつを受けながらも一般的には、なお釈然たるご了解を受けていないのが実情であります。本来、農災制度が農民の相互扶助の理念の下に農林行政中、大きな保護政策の一つであることは周知のところであり、終戦後の農業復興にも一つの役割を果たしました。連年の豊作や農村の変化に伴う制度改正の遅延等により農民の大きな不満を買ったことになったが、抜本的改正の第一歩を踏み出した今日では前途必ずしも暗いものではありません。

については、当組合では県の指導、市の援護の下に運営の合理的正常化と共に大幅な負担軽減(特に賦課金)の計画を立て、農家各位のご理解を得たいと念願しております。一般にまだ感情的に割切れぬものがあるかも知存じますが、組合正常化のため不退転の決意をもって辛苦をしている役員員の衷情をご了察の上、社会連帯、相互扶助の大所高所に立って今後のご協力を切にお願いするものであります。なお、ご参考までに事業開始以来16年間の実績の一端を次に示しておきます。

**農業共済組合の  
再建にご協力を**

☆ ☆

鳥 栖 市 農 業 共  
済 組 合 組 合 長

**伊 東 光 次**

足らない向きが多いように思われるのは遺憾とするところであります。

今次の改正法には(1)任意加入の緩和 (2)共済掛金の軽減と災害補償額の増率 (3)掛金総額の組合留保と実質的無事戻制度の確立 (4)病虫害の共済除外認定の場合の掛金一部減額(約3割)とその国家負担分の防除事業補助等の幾多の利点があり、かなりの前進を示しています。もちろん、これで我々が満足しているものではなく、更に機構の簡素化、掛金の大幅軽減、事務費の全額国庫負担(賦課金の廃止)等の根本的改正を要求してやまないものであるが、今次の改正は先ずその第一歩でなければ

水稻・麦の共済掛金および支払共済金

	年次	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	合計
		22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	
全 国 (億単位)	農家負担	7.2	10.2	26.3	30.0	46.6	47.0	51.0	52.0	52.7	52.1	51.5	42.0	44.3	46.1	46.6	44.7	653.3
	共 済 金	18.5	27.0	74.6	89.5	108.8	105.7	316.0	152.7	32.7	120.2	83.4	105.0	91.0	65.1	131.8	95.9	1556.0
佐賀県 (千万単位)	農家負担	1.4	2.1	4.8	6.2	8.3	9.6	9.4	9.3	9.3	9.2	9.2	7.9	8.2	8.1	8.1	7.4	118.8
	共 済 金	0.6	5.5	24.9	5.7	29.5	25.0	19.6	25.3	4.5	23.8	37.2	5.1	9.9	8.8	24.2	72.1	321.7
鳥栖市 (百万単位)	農家負担	0.6	0.9	2.2	2.2	3.6	4.0	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.6	3.6	3.7	2.6	50.2
	共 済 金	0.2	2.0	10.0	2.9	15.9	10.9	12.5	17.1	3.8	8.7	12.6	2.1	2.5	2.3	7.8	28.7	141.0

(備考 鳥栖市の場合—30年までは5カ町迄の合計、賦課金—掛金の約7割—は別途負担)



## 12月新市議会特集

12月定例市議会は12日から23日まで、追加更正予算、37年度決算認定など40議案について審議、それぞれ原案どおり可決されました。主な内容はつぎのとおりです。

### 本鳥栖町 市営住宅完成 村田町の 入居50世帯も決まる

本鳥栖町と村田町に完成した市営住宅50戸の入居者抽選会は12月10日中央公民館でひらき、つぎのとおり入居者が決まった。入居希望者は本鳥栖町の第1種10戸に対し187人、2種10戸に対し154人、村田町の2種30戸に対し63人の狭き門だった。

なお、入居者は12月21日から入居した。かって内は住宅番号

**本鳥栖町第1種** 富永長義(A5) 林徳雄(A2) 松久次人(A7) 江崎年春(A4) 坂井充(A1) 松尾浩(A9) 大石聡(A6) 山下康行(A10) 永尾政信(A3) 中村武雄(A8)

**本鳥栖町第2種** 立石俊明(B4) 西城アヤ子(B3) 木下勇(B8) 小松宏人(B7) 金崎嘉雄(B6) 榎藤国雄(B10) 小山田和夫(B5) 江口博(B2) 松嶋静子(B1) 中川利掌(B9)

**村田町第2種** 満永文雄(B3) 柳原克敏(B20) 阿部明夫(B27) 松田正勝(B16) 堤文男(B14) 西山一孝(B6) 山本一男(B22) 富田彝(B1) 渡辺稔(B19) 小野広司(B18) 江夏富雄(B12) 川内貞雄(B25) 高尾虎男(B15) 永淵時夫(B29) 江頭正明(B17) 吉塚直喜(B4) 山下定夫(B30) 高尾とし子(B26) 城尾正二(B24) 時幸治(B8) 香月辰男(B5) 水之江啓之(B10) 中島章充(B9) 池田正司(B11) 船越勲(B13) 山本知春(B7) 榎藤忠男(B2) 福永幹雄(B21) 田中義敏(B28) 執行トメヨ(B23)

#### 村田住宅に簡易水道

昨年12月村田町に完成した第1種市営住宅30戸の附帯工事として設置された簡易水道施設は、約160万円の工事費で曾根崎町の森木工務店が施工した。この村田団地は水量が豊富なためタンクを設置する必要がなく



### いずみ園新築

#### 藤崎組で着工

藤木町の農協倉庫前にできる市立保育所いずみ園の新築工事は、去る11月1日指名競争入札で、本町3丁目の藤崎組に決まり、2月末完成を目ざして工事が進められている。敷地面積は約1,000平方メートル、建物は283,21平方メートルの木造平屋で、ことし4月には開設する予定。これができるれば踏切をわたって通園する危険もなくなり関係地区の父兄にとっては大きな福音だ。

#### 低所得者の保険税減る

税法の改正によって低所得者の保険税が38年度分から減額賦課されることになったため、本市の国民健康

圧力式ポンプだけで汲み上げ給水できるもの。約500人分をまかなえるので来年度同団地に建てる30戸分もこれで十分。

### マヨネーズ工場に 市が水道工事

昭和37年に誘致が決定したキューピー株式会社鳥栖工場は、いま田代外町に本工場の完成を急いでいるが同工場設置の契約書によって、市は同工場でつかう水の水道工事をする事になっている。このため市では去る12月6日指名競争入札を行ない、福岡市中庄町のエタニット建設株式会社九州出張所に463万円で工事を請負させた。工事内容は、井戸1カ所、ポンプ小屋2カ所、送水管延長1,400メートルで、1月いっぱいには成工の見込み。

#### できあがった本鳥栖町市営住宅

保険条例にも減額の条項が加えられた。それによると38年度に減額される金額は

1. 所得が9万円以下の世帯では
  - (イ)均等割額 被保険者1人について204円の減額
  - (ロ)平等割額 1世帯について312円の減額
 となっており10分の6の減税率。
2. 所得が9万円を越え、納付義務者以外の被保険者1人につき1万5,000円を加えた合計額以下の世帯
  - (イ)均等割額 被保険者1人について136円の減額
  - (ロ)平等割額 1世帯について208円の減額
 となっており10分の4の減税率。

# 住宅建設は 県内7市で最多

## 海口市長の経過報告概要

昭和29年から38年まで過去10年間における県内7市の市営住宅建設実績を調べてみると、つぎの通りである。

### 過去10年間の市営住宅建設数

佐 賀 市	398 戸
唐 津 市	268
伊 万 里 市	201
鹿 島 市	134
武 雄 市	111
多 久 市	10
鳥 栖 市	454

### 頭野林道の新設

熊本営林局で施工中の大谷橋から国有林に至る1,552メートル(幅3.6メートル)の林道新設は、年内完工を目指して神埼町の牟田建設によって工事が進められている。この林道は将来、九千部山頂を経て、福岡県側へ通じるもの。

### みかんの品質良くなる

農業構造改善事業38年度分は12月10日現在で、村田地区みかん園造成60%、暗きょ排水が30%、於保里、笛吹の共同防除施設が40%、共同選果場が85%、省力栽培用の機械が85%と順調に進んでいる。

みかんの今年共同出荷は250トンとなり、品質も良くなってきており

### 工事が進む九千部の頭野(とうの)林道——大谷付近



広場造成が近かった鳥栖駅前

市場の評判も良く将来ますます有望と考えられる。昭和41年度には1,500トン、45年度には5,000トンの出荷を目標に生産奨励をしたい。

### 農協合併事務進む

市内5農協の総合発展を目指す農協合併は、去る8月1日に第1回の会議を開き、代表者の選出と規約の制定を行ない、今後の進め方等について話し合ったが、現在、一部組合でまだ期が熟していない。しかし、諸般の情勢から当然推進すべき事業であるので、市農林課内に事務局を設置して資料の収集、基礎調査などの事務を進めている。

### 県、更に工業、住宅団地を買収

市のあっせんにより、昨年度買収した県の工場団地約18万8,000平方メートルはそれぞれ工場が決定したが更に工場用地、住宅用地として約46万2,000平方メートルの買収を依頼してきており、その一部については12月上旬から買収をすすめている。

八坂神社前からこまどり幼稚園までの本町下水路改良工事は、入札により第1工区江崎組、第2工区藤崎組、第3工区永家組で施工になり、明年3月4日に完工の予定。

### 道路、災害工事順調にはかどる

安良一下野線ほか44路線の市道に對し、切り込み砂利1,200立方メートルを散布、また、防塵舗装として八坂神社—原口線ほか3路線延長、1,375メートルを完了、福銀—地下道線ほか1路線の再生補修工事880メートルを終わった。

大正町線の側溝工事、牛原町の切寄橋の修繕、ならびに太田種鶏場第2次整地工事も11月中旬に完了した。37年災害のうち、萱方—谷線ほか4カ所の工事を完了、38年災害については、道路11カ所、河川27カ所、工事費総額111万7,000円の決定をみた。

### 見透し明るい駅前問題

懸案の鳥栖駅前広場造成は、関係者との話し合いも順調に進み、笠井ビルの準備も着々と進めておられる。このほど、建設省と折衝した結果では、申請した1,200万円の国庫補助が39年度で認めてもらえそうなのでこれが決定すれば、さっそくビル建設敷地内からの買収にかかりたい。

### 中央市場改築は断念

中央市場の改築問題は建設省では3,000万程度の補助を考えていたが、肝心の地元の意見がまとまらないため断念せざるを得なくなった。この事業には三分の二の国庫補助があり残りの三分の一の市費は地主さんから長期の借り受けを受けることで財源にあてるつもりだったが、それができないこと、住宅改良法により、改築されるものは店舗つきの住宅でなければならないが、地元ではどうしてもマーケット式のを希望しておられる。この二つの理由で残念ながらできなくなった。

市としては、この補助金を、老朽した本鳥栖町の厚生住宅の改築に向けてもらうよう強く陳情している。(駅前問題以下は吉川助役報告による)



完成した警察署裏の児童公園 (右上方は小原池)

今回の追加予算は①人件費の追加…3月の当初予算で超過勤務手当を0.3%しか計上していなかったのを今回0.6%に、6月の夏季手当、年末手当のプラス・アルファ分、臨時雇賃金など②生活扶助料を37年度当初予算の9割しか計上していなかったこと、基準額の改訂等による追加仕上げ③土木、教育、産業経済費等のう

ち、緊急必要な経費の計上と、当初半分しか計上していなかった経常費の全額追加の3点を中心に編成。追加総額は4,500万864円で、一般予算の合計額は5億5,896万余円、特別会計をふくめると8億3,996万余円となる。

今回の追加予算の内、市民に関係の深いものをひろってみると、②市役所費のうち消防費で、田代第2分団と麓第4分団のホース干し台修理、山浦町の道路の一部拡幅に28万6,000円追加。

④土木費 鳥栖駅～三本松線の暗きよ整備、坂口～新浜線、安良～下野線、曾根崎～藤木線、水影～国道線の一部側溝工事、新道路～日恵寺線のすみきり工事等に55万4,800円、

このほか▽特定郵便局の局舎の新築改造のために、簡易保険を貸付けることに反対する意見書▽現在準備の進んでいる固定資産の評価がえは市民の税負担を増すので実施を遅らせよとの意見書▽脱脂粉乳は栄養価も少なく国内酪農を圧迫するので脱脂粉乳の給食を中止せよという決議案を、近く鳥栖市議会から政府に出すことを決めたが内容は次号に掲載。

道路補修用の砕石、切り込みに50万円、酒井東町の三太郎橋、真木町のガード橋修ぜんに38万5,000円、一本杉～地蔵原線の路切りを幅2メートルから4メートルに広げる工事委託料42万3,860円、田代～今町線の通称赤坂峠附近約90メートル余を幅5メートルに改良する工事に25万円、酒井東町の大坪橋、轟木町の真学橋の改良に26万円、道路の防塵舗装費

部補助2万円、身体障害者、遺族会、手をつなぐ親の会、傷い軍人会、母子連盟、軍人恩給会に総額17万7,000円の追加、これらは当初、半分の計上しかなされていなかったもの。

⑦保健衛生費 ワクテン保管用の冷蔵庫その他に26万3,000円。

⑧産業経済費 箔吹、平田、山浦、於保里、江島の各みかん園の道路延2,620メートルに入れる砂利代として20万円、下野養鰻組合が1.2ヘクタールの養魚池を増設する費用を県市各半負担するので市補助40万円、このほか、商工業奨励指導助成に12万5,000円、経営改善普及事業助成に10万円の補助が追加計上、農村肥料共同化のための機械化等に対して半額の国庫補助があるが、牧草刈取機7台、尿処理ポンプ7台、牧草乾燥機4台など合計206万9,264円の追加計上。頭野林道新設に伴う大谷観音の家屋移転補償に42万円。

安楽寺町の平和橋と安楽橋との中間に当たる位置に前川橋(仮称)を新設する工事費169万5,000円追加、これは国道3号線からし尿処理場に通ずる幅6メートルの道路を昭和40年までに建設が予定されているためのもの。

⑨財産費 旭駅前市の有地約540平方メートルを、とりあえず国鉄用地なみに盛土、整地するため19万4,000円が追加された。

一部が整地される旭駅前広場 (県営アパート屋上から写す)

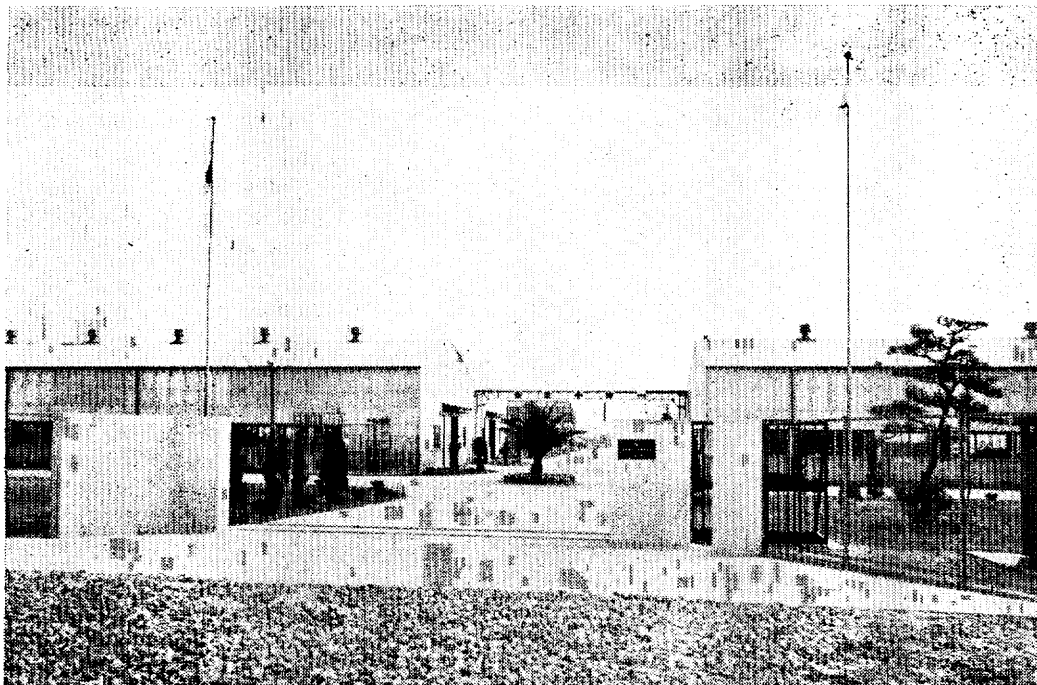
## 追加予算…4,500万余円 市の総予算は8億9,000万に

に70万円追加、公園化が計画されている朝日山の測量委託料その他で33万6,500円、本町下水路下流2カ所約84メートルの災害復旧工事に97万1,000円。

③教育費 補助関係で青年団に3万円、婦人会に5万円、中央区公民館に30万円が追加。

⑥社会及び労働施設費 遺族会婦人





**九州積水工業が操業**

轟木団地に建設中だった九州積水工業株式会社は11月から操業をはじめた。同社の敷地面積は5万6,000平方メートル、工場3,300平方メートルで、水道、農、工業用のエスロンパイプ、とい、バケツ等を製造、年産8億4,000万円を目指している。現在従業員40名で代表取締役仲森清氏。

なお、今年度、第2期工事として840平方メートル、1,700平方メートルの工場2むねが増築される。

写真は同社工場の一部(同社提供)

**サンウェーブ工場の誘致決る  
轟木団地は7社でいっぱい**

轟木町の県有工場用地にサンウェーブ工業株式会社の九州工場が新設されることになった。同会社は東京都中央区に本社を持ち、ステンレス流し台などを造っている新興企業で資本金22億4,000万円、21年5月に設立された。現在は板橋(東京)、寝屋川(大阪)、名古屋、桐生(埼玉)に工場を持ち年間百億円売り上げ。

こんど新設される九州工場の敷き地は3万3,000平方メートル、建て面積9,900平方メートルで3月までには着工の予定。投資額1億5,000万円、ステンレス流し台の組立てをする。年間生産目標は1億円。頭初50人程度の従業員を採用するが将来は150人位に増員させる予定。

サンウェーブの誘致によって、轟木町の県工場団地18万7,044平方メートル(約5万6,680坪)は、全部売り切れた。同団地に建設または誘致が決まった工場は、九州亜鉛鉄工、聯合紙器、山村ガラス、フランスベッド、九州積水化学工業、三喜鉄工、それにサンウェーブの7社となる。

**マヨネーズも近く操業**

田代外町の国道34号線ぞいに建設中のキューピーマヨネーズ株式会社鳥栖工場は、1月いっぱい工事を終わり、2月中旬操業の予定。建坪は6,800平方メートルで工場長小野寺克明氏、従業員約250名。

和洋酒・たばこ  
罐詰・調味料の店

**若松屋病舎**

鎗田町 TEL 3366

